



【GEM+nabPTX 2投1休療法について】
(ゲムシタピン+アルブミン懸濁型(nab-)アブラキサン)



お薬の名前と治療のスケジュール (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
パロノセトロン注 (アロキソ)	吐き気止めです	15分																					
デキサメタゾン注 (デキサート)																							
生理食塩液		15分																					
nab-パクリタキセル注 (アブラキサン)	抗がん剤です	30分																					
生理食塩液																							
ゲムシタピン注	抗がん剤です	30分																					
生理食塩液																							



この週は
お休みです。

治療による副作用

: 注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
自覚症状	食欲不振・吐き気																						
	食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																						
	筋肉痛・関節痛																						
	肩や背中、腰や腕などの筋肉が痛くなったり、関節が痛くなることがあります。																						
	手足のしびれ																						
手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。																							
下痢																							
便の回数が多くなったり強い腹痛をとまったり、水の様な便が出るときはお知らせ下さい。																							
脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																							
髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																							
検査値	白血球減少																						
	感染しやすくなりますので、手洗いうがいをご心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																						
	赤血球減少(貧血)																						
貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。																							
血小板減少																							
出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																							



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

実際の投与スケジュールと異なる場合があります。本資料は参考としてお使い下さい。
 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター薬剤部(代表)052-991-8121